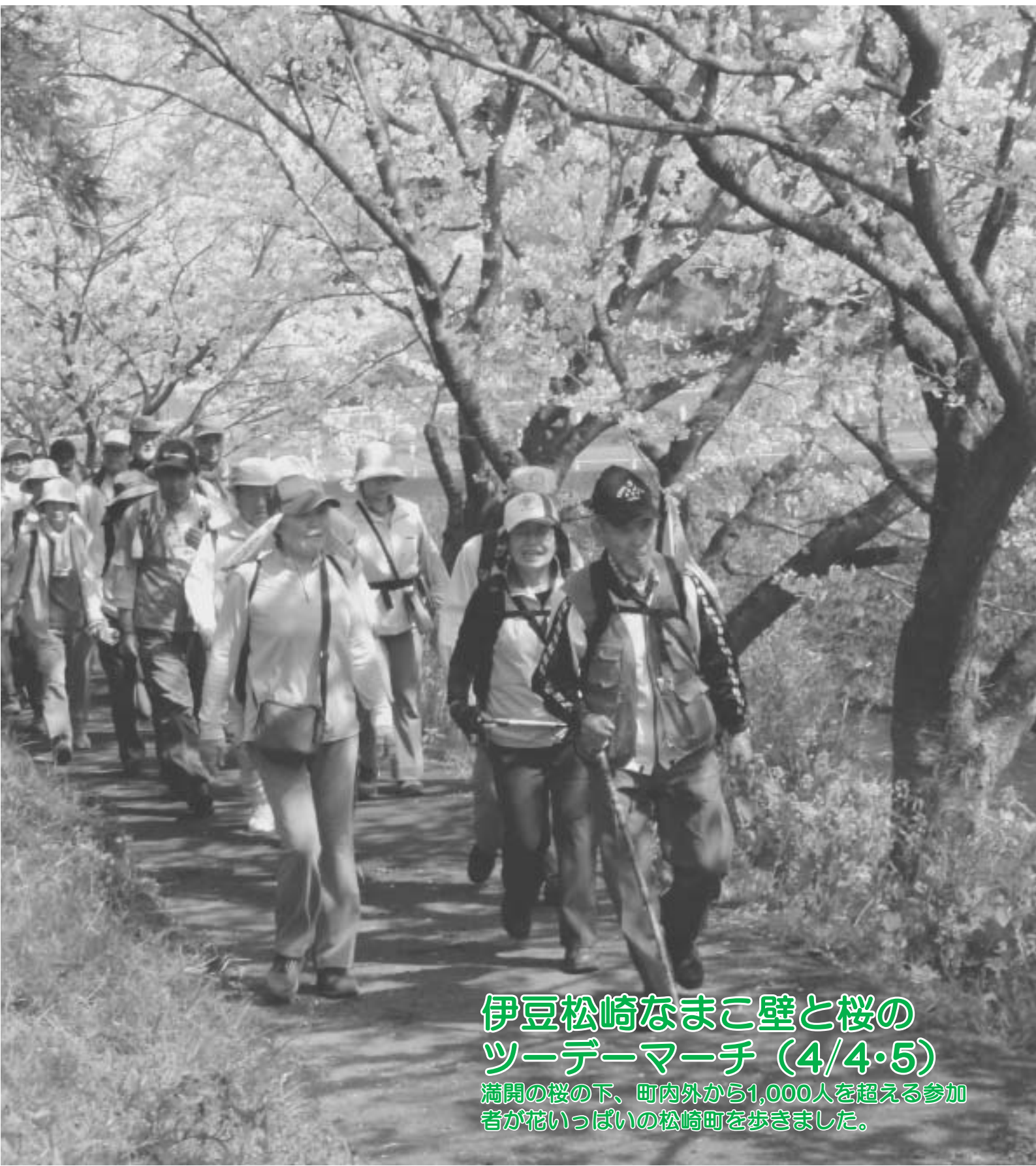




2009  
(平成21年)

# まつざき

5  
No. 540



## 伊豆松崎なまこ壁と桜の ツーデーマーチ (4/4・5)

満開の桜の下、町内外から1,000人を超える参加者が花いっぱいの松崎町を歩きました。

## 深澤 進 氏が当選

深澤前町長が、南伊豆地区一市三町の合併について民意を問うため辞職したことに伴う町長選挙が、四月十四日に告示されましたが、立候補者が深澤進氏のみであったため、無投票で深澤氏の当選が決定しました。

当選した深澤氏は、「無投票当選のため、結果が民意だとは言えないが、必ずしも町民は合併に不賛成ではないと思っている。今後は支持いただいた方々と相談しながら、合併を推進していきたい。」と決意を新たにしました。



当選証書を受け取る深澤氏

# 南伊豆地区一市三町

# 合併協議会進捗状況

南伊豆地区一市三町合併協議会では、延べ十二回の協議会にて、二十六の協定項目の協議が終了いたしました。広報まつぎき一月号にて第六回までの協議会で確認された事項についてお知らせいたします。

### 確認された協定項目

- 新市の名称  
公募、選定小委員会を経た五候補からの投票により十七票を集めた下田市にすることが確認されました。
- 新市の事務所の位置  
現下田市役所を本庁とし、三町役場を総合支所とするところが確認されました。
- 財産及び債務の取扱い  
一市三町の所有する財産、債務はすべて新市に引き継ぐことなどが確認されました。
- 議会の議員の定数及び任期

### の取扱い

在任特例を適用し、一市三町の現職議員が平成二十二年十一月十日まで引き続き在任し、以後の新市の議員定数を二十六人とすることが確認されました。

また、在任特例適用後、最初に行われる一般選挙に限り、旧市町単位の選挙区を設けることが併せて確認されました。

- 農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い  
在任特例を適用し、一市三町の委員が合併後四カ月間在任し、新市の定数を二十人とすることが確認されました。
- 地域自治組織の取扱い  
合併後十年間は、合併前の市町単位の地域自治区を置き、地域自治区ごとに投資的事業及び住民要望に対応するための事業費を確保することなどが確認されました。
- 一般職の職員の身分の取扱い

一般職の職員すべてを新市の職員として引き継ぐことなどが確認されました。

○事務組織及び機構の取扱い  
合併により市民の利便性を損なうことがないような事務組織、機構とすることが確認されました。

○一般事務組合等の取扱い  
新市から西伊豆町へ齋場使用の事務委託をすることが確認されました。

○使用料、手数料等の取扱い  
各市町の施設の使用料、戸籍の諸証明手数料はそれぞれ現行のとおり新市に引き継ぐことなどが確認されました。

○公社、第三セクター等の取扱い  
(財)下田市振興公社、(財)松崎町振興公社については平成二十二年度末を目途に統合できるように調整することなどが確認されました。

○公共的団体等の取扱い  
新市の一体性を確保するため、これまでの経緯や実情を踏まえ、統合または再編に向けて調整に努めるが、独自の目的を持った団体は現行のとおり新市に引き継ぐことなどが確認されました。

○補助金、交付金等の取扱い  
一市三町で同一、同種の団体、事業に対する補助金等については統合、統一の方向で調整し、独自性のある補助金については従来からの経緯、実情などに配慮し、新市全体の均衡を保つよう調整することなどが確認されました。

○町、字の区域及び名称の取扱い  
町、字の区域については、現行のとおり新市に引き継ぐこととし、町、字の名称については、現行の字名に旧各町の名称を冠することなどが確認されました。

○慣行の取扱い  
市章は新市発足までに調整し、決定することなどが確認されました。

○国民健康保険事業の取扱い  
税率、限度額、軽減率などは、合併年度は各市町の制度をそのまま引き継ぎ、平成二十四年度末までに段階的に調整し、平成二十五年度から統一することが確認されました。

○介護保険事業の取扱い  
三年ごとに策定する介護保険事業計画により事業運営されるため、平成二十三年度まで

では、各市町現行のとおりとすることが確認されました。

### ○消防団の取扱い

消防団は合併時に統合し、平成二十四年度末を目途に再編することなどが確認されました。

### ○行政連絡機構の取扱い

行政連絡員への謝礼は河津町の基準額に統一することなどが確認されました。

### ○各種事務事業の取扱い

#### 保健事業

各種保健事業については、各市町の現況を勘案し調整することなどが確認されました。

#### 障害者福祉事業

一市三町全域及び各地域で実施する事業について、支援低下を招かないよう調整し、新市に引き継ぐことなどが確認されました。

#### 高齢者福祉事業

平成二十三年度中に新市全域が対象となる「第六次高齢者保健福祉計画」を策定し、平成二十四年度から適用することなどが確認されました。

#### 児童福祉事業

乳幼児医療費助成事業については、所得制限を設けず、通院、入院ともに六歳未満は

自己負担なしとすることなどが確認されました。

### その他の福祉事業

災害見舞金については、罹災の状況により三万円から十万円を支給することが確認されました。

### 環境対策事業

合併処理浄化槽整備補助事業については、新設に松崎町の例、設置替に河津町の例を取り入れつつ、平成二十二年度中に新たな計画を策定することなどが確認されました。

### 農林水産関係事業

有害鳥獣被害防止対策については、十万円を限度として、電気柵、防護柵等の設置にかかる経費の五十割を補助することなどが確認されました。

### 商工・観光関係事業

観光イベントについては、現行のとおり新市に引き継ぐことなどが確認されました。

### 建設関係事業

各地区の要望により道路・河川などの維持に必要な原材料を支給することなどが確認されました。

### 上下水道事業

水道事業については、合併後五年以内に統合することな

どが確認されました。

### 温泉事業関係

河津町、松崎町の事業を現行の事業形態のとおり新市に引き継ぐことが確認されました。

### 学校教育事業

幼稚園授業料については、下田市と他町で差があるため、新市に移行後速やかに調整することなどが確認されました。

### 社会教育事業

生涯学習大綱は新市において新たに策定することなどが確認されました。

### その他事業

選挙制度については、投票所期日前投票所については現行のとおり新市に引き継ぐことなどが確認されました。

### ○新市基本計画

新市のまちづくりを進めていくための基本方針、その基本方針を実現するための施策、主要事業、公共施設の適正配置と整備および財政計画を中心とした計画書を策定しました。この計画書に定めた事項が、国、県の財政支援措置の対象となります。

### 【問合せ】

企画観光課（42）3964

## 岩科財産区議会の議員が決まりました

岩科財産区議会の新しい議員が決まりました。新議員の皆さまには、平成二十五年二月まで岩科財産区の運営にご尽力いただくこととなります。

- 田口公夫（八木山）
- 里見正則（峰）
- 佐藤治夫（中村）
- 稲葉公治（山口）
- 宮内昭二（道部）
- 高橋明（岩地）
- 高橋秀康（石部）
- 渡邊元次郎（雲見）

### \*財産区とは

町とは別個の独立した法人格を持つ地方公共団体です。財産区の設置目的は、財産区住民の福祉の増進であり、財産の管理及び処分などについて審議します。

### 【問合せ】

産業建設課（42）3965

## 自衛官

## 募集相談員

## 委嘱状交付式

四月十五日（水）自衛官募集相談員の委嘱状交付式が役場応接室で行われ、那賀の馬場秀昭さんが相談員に委嘱されました。馬場さんは、今回で四期目となります。

募集相談員の主な業務は、自衛官募集情報の提供や志願者確保、募集案内広報に協力すること、自衛官の募集に関する相談などで、任期は二年です。



委嘱状の交付を受ける馬場秀昭さん

### 【問合せ】

総務課（42）1111

◆ 地域の安全を守る ◆

# 松崎町消防団 入団式



## 新年度の体制整う

松崎町消防団の平成二十一年度入団式が四月一日（水）午後七時三十分から環境センター文化ホールで挙行されました。

式では新役員や新、再入団員総勢七十四人の代表者に対し、内田団長から辞令書が手渡されました。また、新入団員を代表して第六分団第一小隊の斎藤裕太団員が「命令や規則を守り、良心に従って、忠実に消防の義務を遂行することを誓います。」と力強く宣誓しました。

内田団長は「新入団員は一日も早く消防の知識と技術を身につけ、他の団員も更に技術を磨き、あらゆる災害に対応できるように、団結し精進していこう。」と訓示し、防災体制の充実を呼びかけました。



宣誓する斎藤裕太団員

## 平成21年度 松崎町消防団役員名簿

本部	団長	内田 址延	副団長	山田宗太郎 山本 謹吾	本部長	土屋宗三郎	人員	12
----	----	-------	-----	----------------	-----	-------	----	----



分団	分団長	小隊	副分団長	管轄区域	人員	
					小隊	分団
1分団	浅井 眞 (西区)	1	瀬戸 亨二	東・西・南・北・中	30	59
		2	松田 英昭	宮内・伏倉	13	
		3	山地 敏彦	道部	15	
2分団	山田 亘 (櫻田)	1	宮本 伸宏	江奈1・2・3・4	20	34
		2	高木 道弘	櫻田	13	
3分団	鈴木 周二 (那賀)	1	藤井美津広	吉田・南郷・建久寺・那賀	13	39
		2	渡辺 篤之	船田・門野	13	
		3	細田 守	峰輪	12	
4分団	鈴木 辰也 (池代)	1	山本 浩二	大澤・明伏・小杉原	17	33
		2	高橋 三法	池代	15	
5分団	後藤 育正 (八木山)	1	山本 美広	山口・指川・金沢	16	49
		2	佐藤 清貴	野田・中村・松尾	11	
		3	岩谷 秀人	峰	10	
		4	佐藤 清久	八木山	11	
6分団	斎藤 郁男 (岩地)	1	斎藤 正則	岩地	11	40
		2	高橋 浩一	石部	13	
		3	鈴木八十志	雲見	15	
合 計					266	



山田亘第2分団長が、日本消防協会会長表彰（精績章）を受章しました。

【問合せ】 総務課消防防災係 電話 42-3963（直通）

# 介護保険料が変わります

## 介護保険事業計画

介護保険料は、今後三年間にどのような介護サービスがどれくらい必要になるかを判断し、事業計画を立てています。

高齢化が進み介護サービスを利用する方や利用量が増えていること、また必要に応じて必要なサービスが利用できるような在宅・施設サービスの拠点などを計画的に整備していくため、事業計画を三年ごとに見直しています。

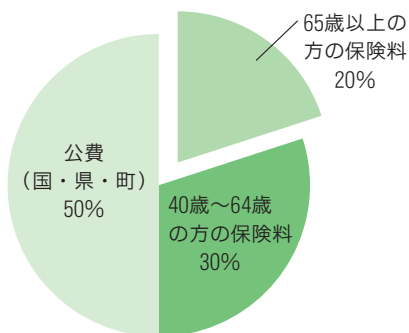
松崎町の高齢者数の推計によりまずと六十五歳以上の高齢化率は三十五割を超え、要介護認定者数も平成二十三年度には五百人台へと増加が見込まれ、介護保険の利用も右肩あがりが増加しています。

第四期介護保険事業計画では、これらを踏まえ介護給付費を平成二十一年度から平成二十三年度までの三年間で前計画の二十八割増の約二十五億円を見込み、またお年寄り

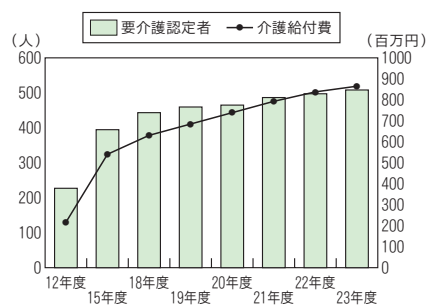
が住み慣れた地域で安心して暮らせる支援体制や介護予防の推進を図る地域支援事業費を三年間で六千万円を見込みました。

これらの介護保険事業を営む財源は、国、県、町の負担金や、第一号被保険者（六十五歳以上の方）、第二号被保険者（四十歳以上六十五歳未満の方）の保険料で賄われています。

## 介護保険の財源



## 要介護認定者・介護給付費の状況（見込）



一号被保険者の保険料が変わります。  
（六十五歳以上の方）

松崎町の介護保険料基準額は、国の算定方法によると現在の三千三百円から四千三百九十三円となりますが、これまでに積み立ててきた「準備基金」の三千四百万円と介護報酬の改定に伴い、第一号被保険者の保険料が急激に増加することを抑制するために国から交付される「介護従事者処遇改善臨時特例交付金」五百八十二万円を充てることにより平成二十一年度から平成二十三年度までの保険料基準月額額は四千円に変更となります。

【問合せ】  
健康福祉課（42）3966

## 65歳以上の方の保険料

段階	対象者	月額保険料	年額保険料
第1段階	老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税の方、または生活保護受給者の方	2,000円 (基準額×0.5)	24,000円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	2,000円 (基準額×0.5)	24,000円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で第2段階に該当しない方	3,000円 (基準額×0.75)	36,000円
第4段階	住民税が課税されている世帯員がいるが、本人は住民税非課税の方	4,000円 (基準額)	48,000円
第5段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が200万円未満の方	5,000円 (基準額×1.25)	60,000円
第6段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上の方	6,000円 (基準額×1.5)	72,000円



# ～ まちのできごと ～



## 4/5 第25回 中川三聖まつり

道の駅花の三聖苑では、郷土の3聖人（土屋三余・依田佐二平・依田勉三）の偉業をたたえる第25回中川三聖まつりが開催されました。



## 4/10 きびなご漁

石部漁港では、2年ぶりにキビナゴの群れの魚影が確認でき、体長約10センチのキビナゴ約1トンを水揚げしました。



## 4/11-19 松崎蔵づくり隊なまこ壁下塗り作業

松崎蔵づくり隊は、長八美術館前に建築している土蔵にて、張りつけた平瓦の目地になまこ壁の下塗り作業を行いました。



## 4/12 松崎町消防団自衛隊訓練

総合グラウンドにて、各分団の新入団員と新役員を対象に自衛隊より講師を招き、規律訓練を行いました。

## 南伊豆地区一市三町合併について

三月におこなわれた平成二十一年松崎町議会第一回定例会において、平成二十一年度の南伊豆地区一市三町の合併協議会関連予算を商業緊急景気対策事業補助金に変更する修正案が提出され、賛成多数で可決されました。

これまで肅々と議論を重ねてきた合併協議も大詰めを迎えており、関係する一市二町や、昨年六月に行われた住民投票でご支援をいただいた町民の皆さまの期待を裏切らないためにも、合併に対する皆さまの意思を問いたいと考え、町長の職を辞し、南伊豆地区一市三町合併の公約を掲げて町長選挙に挑みましたが、他に立候補者がなく無投票での当選となりました。

私が合併を推進する理由は、松崎町を含む賀茂地域は、少子高齢化や過

疎化に伴う税収の減少により、交付税に依存した町政運営となっております。

今後、さらに高齢化が進むことにより医療費や介護給付費、福祉費の増加に対応できない状況となること予想されます。

各市町で提供できるサービスの質や量に格差が生じるのを防ぐためにも、合併を推進する必要があります。

また、今後予想される道州制により、人口一万人以下の町は大きい市町に吸収合併されてしまい松崎町独自のまちづくりも主張できなくなってしまう。

こうしたことから、今後も、町民の皆さまと話し合いながら南伊豆地区一市三町の合併を推進していきたいと考えた次第です。

## 町長室からこんにちは ⑧9

松崎町長

深澤 進

# 21世紀 松崎町三つの実践運動「あいさつ・返事・後しまつ」

## 町の人口と世帯

(平成21年3月31日現在)  
( )内は前月比

総人口	8,144人	(-23人)
男	3,859人	(-18人)
女	4,285人	(-5人)
世帯数	3,134戸	(-8戸)
転入	44人	転出 59人
出生	2人	死亡 10人

## 町の交通事故

平成21年3月発生分  
( )内は前年同月比

人身事故	6件	(+3)
物損事故	9件	(-2)
死者	0人	(±0)
傷者	6人	(+1)

## おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
石部	高橋作右工門	96	荒木ミツエ
江奈1	池野秋太郎	97	勝太郎
南区	大藏得二	85	大藏敏彦
中村	中村そよ	94	一夫
船田	馬場次子	102	正孝
池代	齋藤ちつまつ	85	昭二
南区	藤井 皓	77	久子
峰	山本 恭子	64	矩正
江奈2	石田 國子	94	清水良枝

## 戸籍だより (3月届出分)

### おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
道部	喜梅 <small>うめ</small>	女	土屋貴嗣
江奈2	帆真 <small>ま</small>	男	高橋京介



※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

## 保健師だより

### がん検診を受けましょう。

日本人の死亡原因の第一位はがんです。亡くなる人の三人に一人は、がんが原因といわれ、初期には症状がほとんどないため、早期発見するには定期検診が欠かせません。

町で行っているがん検診は、胃がん検診・肺がん(結核)検診・大腸がん検診・乳がん検診(マンモグラフィ検査)・子宮頸部がん検診です。

町では、二年に一回行う検診希望調査をもとに、町の検診を希望する方には案内通知を送ります。子宮頸部がん検診は二十歳以上、胃がん検診は三十五歳以上、大腸がん検診・乳がん検診・肺がん(結核)検診は四十歳以上が対象です。

五月からは、胃がん検診、肺がん検診が始まります。定期的に検診を受けて、がんの早期発見・早期治療に努めましょう。



## 姉妹都市通信

帯広市から

### 市民ギャラリー

「私は無趣味でして...」社会人になるとこういう返事をする人が増えてきます。平日は仕事に追われ、休日は家族サービスで忙しい現代人には趣味どころではないのでしょうか。

これまで、市内には大きな展示施設がなく、文化団体などからは一定規模の施設の建設を望む声が寄せられていました。

三月二十日に帯広駅地下に新しく完成した市民ギャラリーは、千五百平方メートルほどの広さがあり、展示室は小規模なものから全面を使った大規模なものまで対応できるようになっています。

この展示室には、壁一面に飾られた絵画や日々の生活の一瞬をとらえた写真、力強い書など、市内で活躍する方々の渾身の作品が並びます。

市民ギャラリーが完成したことにより、帯広駅周辺には

図書館や文化ホールなどの文化施設が集積し、このエリアから新たな芸術文化が発信されていくことが期待されています。

誰しも、夢中になって絵を描いたり、粘土で人形を作ったりしたことはあるはずですが、市民ギャラリーは、帯広・十勝の文化に触れ、新たな趣味を見つけてきつかけになる場所かもしれません。

松崎町の皆さまも帯広駅に降り立つ機会があればぜひ市民ギャラリーをのぞいてみてください。

